

障がい者スポーツを支える6つの資格

1 初級障がい者スポーツ指導員

障がい者のスポーツ参加のきっかけ作りを支援する指導員。健康や安全管理に配慮した指導を行い、スポーツの喜びや楽しさを伝える役割を担います。地域の大会や教室など、スポーツ現場におけるサポートを行っております。資格取得後は、経験を積み講習会を受講することで、中級・上級指導員にステップアップできます。

2 中級障がい者スポーツ指導員

地域の障がい者スポーツ振興のリーダーとして、指導現場で十分な知識や経験に基づいた指導をする指導員。地域のスポーツ大会や行事において中心となり、地域の障がい者スポーツの普及・振興を進める役割を担います。また、より専門的な知識を学ぶことで、上級指導員やスポーツコーチを目指せます。

なお、日本体育協会公認スポーツ指導者、日本理学療法士協会登録理学療法士の場合、一定の条件を満たせば、それぞれの資格取得者を対象とした中級講習会を受講することができます。

3 上級障がい者スポーツ指導員

障がい者スポーツに関する高度な専門知識だけでなく、初級・中級指導員への助言や事業の企画運営など多様なスキルを持って障がい者スポーツに関わる指導員。大会やイベント等では、関わる人をまとめ、調整・マネジメントする力を持つなど、都道府県における障がい者スポーツ振興のリーダー的役割が期待されます。

4 障がい者スポーツコーチ

パラリンピックをはじめとする国際大会で活躍する競技者に対して、専門的に育成・指導ができる高度な技術を備えた指導者。都道府県の障がい者スポーツ協会や競技団体と連携し、障がいのある競技者の強化・育成などを推進していきます。受講するには、中級・上級指導員の資格を持つ方で競技団体の推薦が必要です。

5 障がい者スポーツ医

障がい者のスポーツ・レクリエーション活動において、様々な疾患や障がいに対応し、多くの障がい者が安全にスポーツに取り組むための、効果的な医学的サポートを行う役割を担います。関係団体と連携し、医学的な視点から障がい者のスポーツ実施における健康の維持、増進、競技力の向上を推進していきます。

6 障がい者スポーツトレーナー

スポーツトレーナーとして質の高い知識・技能を有し、かつ障がいに関する専門知識を有し、アスレティックリハビリテーション及びトレーニング、コンディショニング等にあたる役割を担います。障がい者のスポーツ活動に必要な安全管理や競技力の維持・向上について、関係団体と連携して推進していきます。

指導者資格についてのお問い合わせは、右記までご連絡ください。

公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3階

TEL 03-5939-7021(代表) TEL 03-5695-5420(スポーツ推進部 指導者育成課)

FAX 03-5641-1213 MAIL touroku127@jsad.or.jp

障がい者スポーツ指導者資格

検索

公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会

障がい者スポーツ指導者資格

JPSA OFFICIAL LICENSE



みんなであつくりよう！ 豊かなスポーツライフ

障がい者スポーツ指導者資格は、日本国内の障がい者スポーツの普及と発展を目指して、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会が公認する資格制度に定めたものです。この資格は、障がい者のスポーツ環境を整備する上で専門的な知識、技術を有する人材の養成、資質向上を目的としています。



公益財団法人日本障がい者スポーツ協会は1964東京パラリンピックを契機に設立された、日本国内の障がい者スポーツの統括組織です。

<http://www.jsad.or.jp>

すべての人が自分らしくスポーツを楽しむためのサポートを

公認障がい者スポーツ指導者を 目指す皆さんへ

障がいのある人のスポーツ参加を支援する中で、障がい者スポーツ指導者に求められる役割は年々大きくなっています。当協会では6種の指導者資格を設けており、資格取得者がスポーツ指導や大会、教室、イベントのサポートなど、それぞれのフィールドで活躍しています。そしてなにより、すべての障がい者スポーツ指導者の思いは、“スポーツの魅力を障がいのあるすべての人に知ってもらうこと”であり、そのパートナーとしての活躍が期待されています。このパンフレットでは実際に資格を取得し、様々な分野で活躍している指導者たちの声をご紹介します。

初級 障がい者スポーツ指導員

「まずは一緒に楽しむことが大切」

加藤 久子

豊島区スポーツ推進委員／保育士

【主な活動】 地域スポーツクラブ及び
地域のスポーツイベントでのサポート



地域のスポーツ推進委員として活動しています。子どもや障がいのある方もみんなで楽しめるような活動がしたいと考えて、資格を取得しました。障がい者スポーツはルールや用具の工夫で、誰もが一緒に楽しむことができます。そのスポーツができるかできないかではなく、それぞれのできることで考えるのだと、講習会を受けてスポーツに対する考え方が変わりました。

障がい者スポーツを理解する一番の近道は一緒に楽しむこと。みなさんもぜひ参加してみてください。

上級 障がい者スポーツ指導員

「スポーツの魅力を多くの人に伝えたい」

山野 明

福岡県障害者スポーツ協会主任指導員

【主な活動】 スポーツ教室及び
スポーツ大会（県大会）の企画・運営



福岡県のクローバープラザという施設を拠点に、全国障害者スポーツ大会の県選手団の総務、スポーツ大会（県大会）の企画・運営、スポーツ教室の企画・運営・指導、障がい者スポーツ指導員養成講習、地域支援や資格取得認定校との共同事業、クラブサポートなどさまざまな形で障がい者スポーツに携わっています。

自分の可能性を信じて努力を惜しまない、そんなみなさんと接することで、私は指導者として、また人として、たくさんのことを学びました。ともに成長し「スポーツの魅力」を伝えられる仲間になりましょう！

障がい者スポーツコーチ

「将来のビジョンを持って資格取得を」

中澤 吉裕

日本体育協会公認コーチ（テニス）

【主な活動】 車いすテニス日本代表チームコーチ
テニススクールインストラクター



私自身も元テニス選手で、指導者として一般の選手を育成していました。車いすテニスと出会い、選手たちや指導者の先輩方の熱い想いを継承させて、少しでも発展させたいと思い、スポーツコーチ資格を取得しました。2012年ロンドンパラリンピック、2014年仁川アジアパラ競技大会など国際大会に帯同しながら、国内では車いすテニスの普及講習会などでも活動しています。

資格取得のために学ぶことは、指導者としての自分を再確認することにもつながります。取得することが目標ではなく、実際はそこが新たなスタート地点。『こんな活動をしてみよう！』と取得後のビジョンを持つことで、もっと自分を磨いていくことができると思います。

中級 障がい者スポーツ指導員

「スポーツの機会や環境を拡げたい」

島 良紀

障がい者スポーツ大会競技役員/全国障害者スポーツ大会選手団帯同コーチ

【主な活動】 スポーツ教室での指導及び
スポーツ大会での審判

右端が島さん



障がいのある娘がスポーツを通してたくましく成長していく姿を見て、ご指導いただいた方々に深く感謝しました。このすばらしい障がい者スポーツを多くの人に伝えたいという気持ちで障がい者スポーツ指導員となり、小学校などでボッチャ、卓球バレーなどいろいろな障がい者スポーツを紹介しています。

障がい者スポーツに取り組む人の目的は、競技として、健康づくり、余暇の充実などさまざまです。それを把握してスポーツを継続できる機会や環境を拡げていくことが私たち障がい者スポーツ指導員の役割のひとつです。

「講習で学んだ専門知識を現場に活用」

中村 一昭

日本体育協会公認コーチ（サッカー）

【主な活動】 特別支援学校巡回サッカー教室及び
知的障がい者サッカー教室での指導



東京ヴェルディのヴェルレンジャー隊長として、特別支援学校や知的障がいのある方に向けたサッカー教室など地域貢献活動に携わっています。障がいのある方にサッカーを指導するためには、まず障がいを理解することが必要だと考えて資格を取得しました。

より専門的な内容を学べる日本体育協会公認指導者対象中級講習会で得た知識は、障がいの度合いに合わせたトレーニングメニューを組み立てる上でとても役立っています。これからも指導員全員でチカラを合わせて、障がい者スポーツを盛り上げて行きましょう！

障がい者スポーツ医

「ともに障がい者スポーツを支える力に！」

和田野 安良

日本体育協会公認スポーツドクター/日本整形外科学会スポーツ医

【主な活動】 実業団クラブチーム及び
障がい者スポーツ競技団体チームドクター



日本車椅子バスケットボール連盟のチームドクターとして活動しています。車椅子バスケットボールにとって重要なクラス分けにもクラス分け委員として携わっています。

公認資格を取得することは、障がい者スポーツと関わっていくための自信にもつながります。また日本障がい者スポーツ協会を中心にした仲間とのネットワークから、さまざまな情報が得られることも大きなメリットです。障がい者スポーツは多くの人の支えによって成り立っていますが、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けては、もっと多くの力が必要です。指導者資格・スポーツ医資格を取得して、障がい者スポーツを支える力となってください。

障がい者スポーツトレーナー

「障がい者スポーツと出会い私も成長」

東 千夏

日本体育協会公認アスレティックトレーナー

【主な活動】 日本パラ陸上競技連盟トレーナー
はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師



実業団クラブチームや日本陸上競技連盟などでトレーナーとして活動してきました。日本パラ陸上競技連盟から声をかけていただいたことをきっかけに、障がい者スポーツに関する知識やトレーナーとしての技術を習得したいと講習会を受講しました。

トレーナーの活動は、選手の状態や環境によってさまざまな対応が必要になります。正解はひとつではありませんので、講習で学んだ知識と技術をベースに自分の経験を活かして対応していくことになります。講習会をきっかけに他競技のトレーナーさんとの連携や情報交換ができたことが、私のトレーナー活動を大きく成長させてくれています。